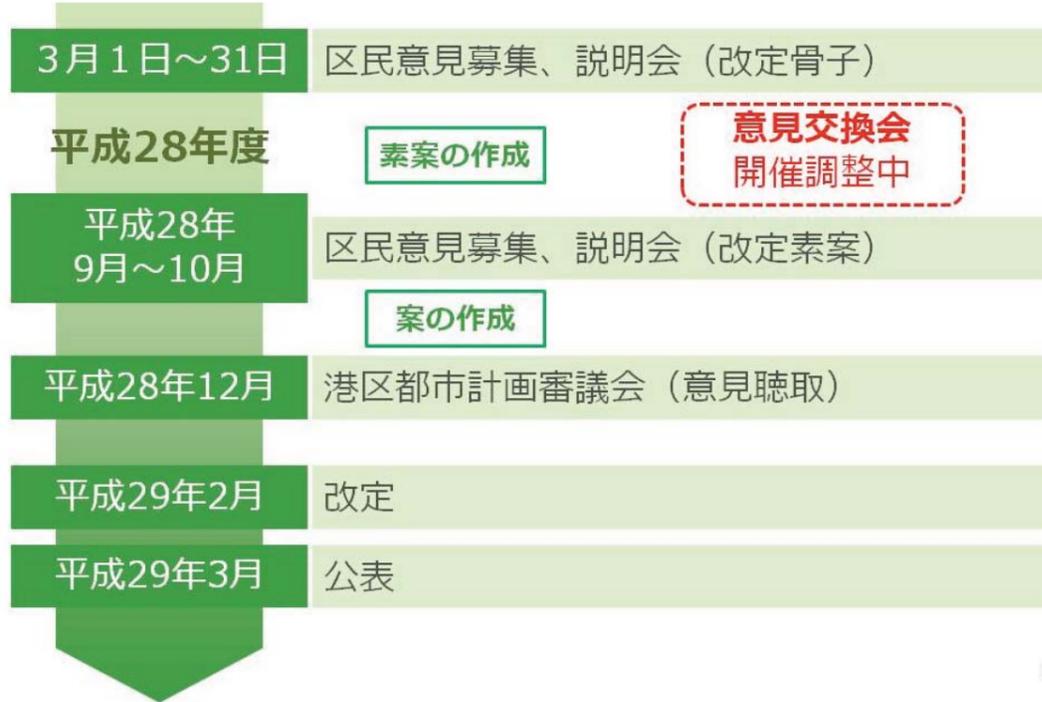


◆◆まちづくりマスタープランの今後の改定スケジュール◆◆

「港区まちづくりマスタープラン」の今後の改定スケジュールは、以下の流れとなります。
 平成28年度の意見交換会については、平成28年度前半（5月～6月予定）での開催を調整しています。4～5月に詳細をお知らせする予定です。みなさまお誘い合わせの上、ご参加の程どうぞよろしく
 お願いします。



◆◆平成27年度開催の意見交換会（高輪地区）の様子◆◆



まちづくりマスタープランや意見交換会について感想やご意見などお寄せください！
 また、意見交換会への参加者を引き続き募集していますので、ご希望の方はご連絡下さい。
 港区 街づくり支援部 都市計画課 街づくり計画担当
 TEL 03 (3578) 2235、FAX 03 (3578) 2239
 〒105-8511 東京都港区芝公園 1-5-25（港区役所本庁舎 6 階）

港区まちづくりマスタープラン
 意見交換会ニュース

高輪地区
 平成27年度
 総括号
 2016.3

港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）
 を取りまとめました

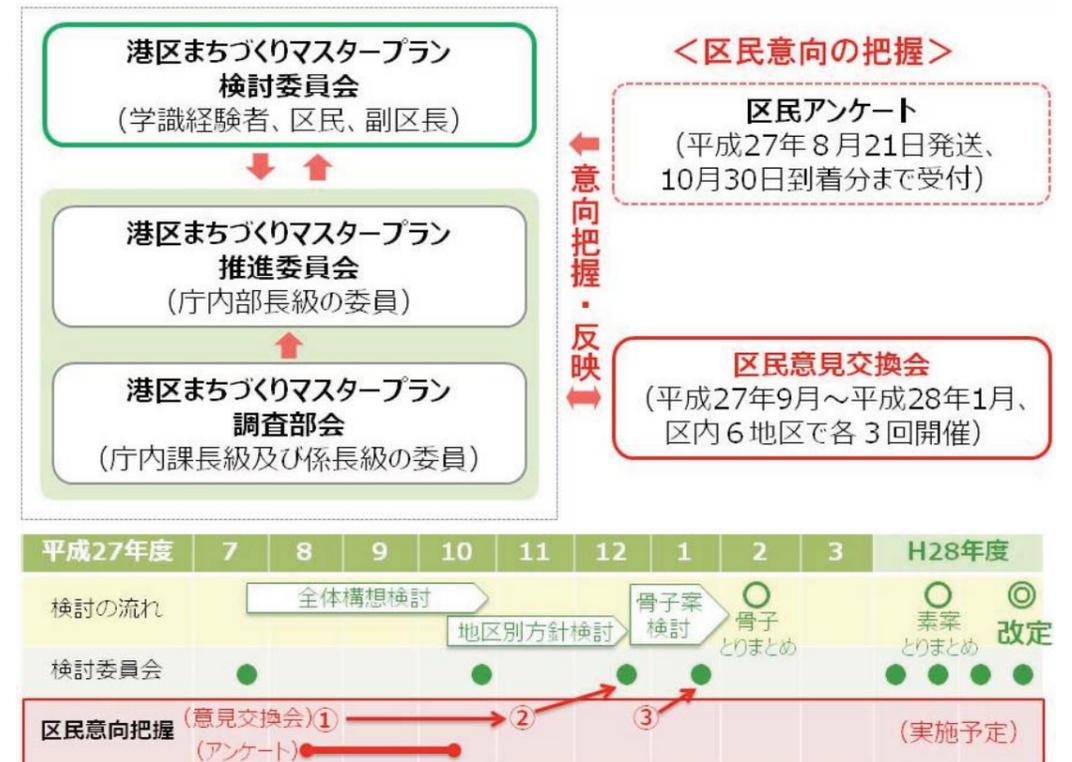
平成27年度に全3回開催した「港区まちづくりマスタープラン意見交換会（高輪地区）」にご参加いただいた皆さま、ありがとうございました。

港区では、「港区まちづくりマスタープラン」の改定にあたり、区民参画のもと、専門的かつ幅広い意見を反映させるため、学識経験者や公募区民等が委員となる検討委員会や、幅広い分野の視点から、まちづくりの方向性を全庁的に検討する推進委員会等を立ち上げ、「港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）」を検討してきました。

また、委員会等での検討と並行して、無作為抽出による区民3,600人を対象とした区民アンケートの実施や、皆さまにご参加頂いた区民意見交換会を開催し、きめ細かな区民意向を把握しました。

本ニュース総括号では、全3回の意見交換会にていただいたご意見を「港区まちづくりマスタープラン（改定骨子）」にどのように反映したかをまとめています。裏面の見開きページをご覧ください。

◆◆これまでの検討経緯◆◆



高輪地区で出されたご意見を整理しました

まちの将来像について

以下のご意見は、主に平成 27 年 11 月 10 日（火）に実施した第 2 回意見交換会で出された「港区は今後どのようなまちになっていくといいか」に関するご意見です。港区まちづくりマスタープラン改定骨子を検討する上で、「将来都市像及び目指すべきまちの姿」の参考としました。

うるおいある国際生活都市

- ・緑の多い、うるおいのあるまち
- ・水辺空間を活用したまち

住みつづけられるまち

- ・歩道の広い歩きやすいまち
- ・駅の利便性の高いまち
- ・ちいばすがもっと便利なまち
- ・将来を見据えた住宅づくり・まちづくり
- ・区民と行政が連携するまち
- ・おだやかなまち
- ～交流があり、安全に暮らせる～
- ・介護と助け合い、交流できるまち
- ・心地よく住むことができるまち
- ・住民にやさしいまち
- ・歩行者にやさしいまち

個性的で多様な魅力があるまち

- ・多様な文化で交流できるまち
- ・世代間交流のあるまち
- ・外でいきいきと過ごせるまち
- ・若い人が夢を持てるまち
- ・人間らしい暮らしができるまち
- ・良好な景観が形成されているまち
- ・高齢者、若者、児童と一緒に住めるまち

世界に開かれた国際的なまち

- ・にぎわいを創出し、人を呼べるまち
- ・新しい技術を活用するまち
- ・外国人を受け入れるまち

安全・安心なまち

- ・生涯安全で、楽しく住みつづけられるまち
- ・交通ルールを守るまち
- ・防災対策／災害に強いまち
- ・安全性が確保できるまち
- ・防災性の高いまち

持続可能なまち

- ・緑が多く、楽しく交流できるまち
- ・緑豊かな環境をつくり、残すまち

高輪地区のまちづくりの方針について

土地利用・活用

《考え方を参考としたご意見》

- (マンション)
- ・一戸建てが少なくなり、マンションが急増している。
- ・ビルの高さを制限してほしい。
- ・25 階建等の高層マンションが無差別に建つので問題である。
- ・マンション建設にあたり、民有地を歩道として提供してもらいたい。
- (まとまった単位でのまちづくり)
- ・老朽マンションや戸建ての建替えはまとめた形で行う。
- ・環状 4 号、新駅など町内会単独では解決できない課題を広い地域一体で行う。
- (住宅、商業の適切な配置)
- ・住宅中心の地域であるが、商業が増えている。その共存、適切な配置等の検討も必要。

国際化・観光・文化

《趣旨を反映したご意見》

- ・観光ルートなど観光のための整備を進めてほしい。
- ・国際化への対策が必要である。
- ・案内板の国際化と充実。多言語化よりイラスト化を行う。
- ・2020 年に向けての街の国際化を進めたい。
- ・商店街の活性化が必要。

《考え方を参考としたご意見》

- ・「国際的なまち」とあるが、別に世界に開かれなくても住民が住める街でいい。
- ・街の景観を良くしたい。

道路・交通

《趣旨を反映したご意見》

- ・JR 新駅周辺の整備は行政が計画的に誘導する必要がある。
- ・道路の開発が展開されるが、計画的に進めてほしい。
- ・障害者のバリアフリーを進める。
- ・自転車道の拡大、整備を進める。
- ・自転車のルールや利用を推進してほしい。

《考え方を参考としたご意見》

- (都市計画道路の見直し)
- ・二本榎通り（補助 14 号線）の整備はどうなっているのか。見直しが必要ではないか。
- (環状 4 号線)
- ・環四ができることによって、地域が分断されてしまうのではないか。防災の点、緑の連続性など。
- ・環状 4 号線が我々の住環境を脅かしている。住民に配慮した計画にして欲しい。
- (自転車利用の促進)
- ・坂が多いため、高輪・白金エリアで電動自転車の貸出をしてほしい。
- ・自転車駐輪場の充実が必要である。
- (バリアフリー)
- ・泉岳寺駅の三田口は、お年寄りに配慮してエレベーター、エスカレーターを設けて欲しい。
- (電線類の地中化の推進)
- ・電線の地中化が望ましい。特に白金地区は町工場や店舗が多く、そのため車の往来も多い。電柱がなくなることで道路が広くなり、景観も良くなる。子どもの通学、帰宅にも安心。

※反映したご意見・参考としたご意見の分類は、「改定骨子」の段階のもので、今後、素案を作成するにあたり、具体的な記載を検討する中で、出来る限りご意見を反映していく予定です。

以下のご意見は、主に平成 27 年 9 月 10 日（木）に実施した第 1 回意見交換会で出された「地区の魅力や課題」、平成 28 年 1 月 13 日（水）に実施した第 3 回意見交換会で出された「今後どのようなまちづくりの取組を行ったらいいか」に関するご意見です。港区まちづくりマスタープラン改定骨子を検討する上で、「テーマ別まちづくりの方針」及び「高輪地区のまちづくりの方針」に反映しました。

住宅・生活環境・地域コミュニティ・防犯

《趣旨を反映したご意見》

- ・安全対策への住民の取り組みが必要である。
- ・防犯が重要である。

《考え方を参考としたご意見》

- ・公衆トイレの増強。例：歩道上など
- ・喫煙所を整備する。タバコを吸う人、吸わない人がお互いに心地よく共存できることが大事である。
- (地域コミュニティ)
- ・マンション時代がくるので、これからの町会活動は、マンション住民が流動的な中でコミュニティをどう維持するかが課題。
- ・町会が連携したイベントの企画を区も支援してほしい。(例、高輪地区全体で開催)
- ・高齢者と若者のふれあいの場を。
- ・コミュニケーションの場（高齢者、若者）が不足している。会議室等のスペースの開放をしてほしい。
- ・町内会や自治会だけでなく、新しいコミュニティをつくってはどうか。

景観

《趣旨を反映したご意見》

- ・景観条例の積極的な運用を進めてほしい。
- ・屋外広告物の規制の強化（歴史的資源の保全・活用）
- ・お寺などの歴史的建造物の周辺環境を保全してほしい。
- ・歴史的な由緒ある寺や建築物を保全する。
- ・残したい景観や建物、石垣、その他を集約して、それをどうつなげるか考え、観光や自転車の散策等に活かす。
- ・国際化も大事だが、日本の美しさを感じる景観作りを行う。歴史・文化を残す+いかす。

- ・自然保護と歴史的建造物の保存を、いかに将来まで持続させるか。
- ・白金地域は下町の気風が残っていて、横の連携が今も強く持っている。こうした雰囲気のあるまちづくりができるとうれしい。

《考え方を参考としたご意見》

- ・泉岳寺のように、歴史的な景観を損なう開発が起きないようにしてほしい。
- ・服部ハウス等、文化的価値のある建物を保存してほしい。
- ・寺町のすばらしさを PR したい。
- ・桂坂の景観を守りたい。

緑・水

《趣旨を反映したご意見》

- ・高輪地区のまとまった緑を保全してほしい。
- ・みどりをつなげる仕組みが必要である。
- ・緑をさらに豊かにしてほしい。
- ・高輪 3 丁目地区、環 4 道路整備に伴う緑を保全+拡大する。
- ・人工的でない自然の環境を残す。

《考え方を参考としたご意見》

- ・自然（緑）は大切である。大規模開発に規制をかける必要がある。
- ・ペットの数が増えており、ドックランなどの犬が集まり、トイレ可の場所の確保も必要である。公園利用されるように整備を。
- ・東禅寺→泉岳寺→三田に緑の散歩道（風の道）を作る。
- ・古川の工事もほぼ完成した。続いて五の橋の架け替え工事が始まる。古川にはボラの子が沢山遡上する。白サギ、鶺鴒、カルガモ、セキレイ等、色々な生き物が見られる。このため、広い歩道とベンチがあると良い。

防災

《趣旨を反映したご意見》

- ・港区は昼間人口が急増している。防災対策が急務である。
- ・電線地中化はバリアフリーや防災、景観の観点からも進めてほしい。
- ・電線の地中化、行き止まり道路の整備、古い住宅の整備、空き家対策、災害に強い公園の整備

《考え方を参考としたご意見》

- ・一時避難所の増設。（公園整備）
- ・路地（細い道路）に関しては緊急車両の出入りが困難な場所がある。
- ・災害時の避難施設の拡充
- ・歩道橋も利用者が減っている。落としてよいのではないか。
- ・空き家は防災・防犯上、課題である。

各個別・関連計画で対応するご意見

(人口減や高齢化について)

- ・現在は人口が増加しているが、今後、人口減少したときのことや、税収と施策の関係を考えるべき。
- ・高齢化社会に即応した地域の体制づくりが必要である。
- (バリアフリーを考えた整備について)
- ・白金高輪駅 2 番出入口の再整備が必要である。
- ・道路脇のベンチ等、高齢者の休憩所をつくってほしい。
- (地域コミュニティについて)
- ・空家をコミュニティサロンにすると良いと思う。
- ・町内会などへの小さなコミュニティの連絡手段の開発、実施する。スマホ以外のシステム作りを行う。

(安全なまちづくりについて)

- ・安全対策への住民の取り組みが必要である。例えば今後は、飛行機が上空を低空で通ることになる。
- ・有人の交番を増やしてほしい。(ちいばす)
- ・ちいばすは、速達性はなくとも必要な施設には寄ってほしい。
- ・ちいばすの時間（便数）を増やして欲しい。
- ・高輪地区のちいばすは、第一京浜を通るようルートを変更してほしい。
- ・北里通りの拡幅工事に共にちいばすを通してほしい。支所→北里病院→プラチナ通り→八芳園→高輪警察→品川駅→泉岳寺→支所というルートを作ってほしい。

(景観について)

- ・伊皿子坂を美しく改善してほしい。花壇にしてはどうか。(民泊問題について)
- ・民泊実施にあたって明確なルールづくりが必要。分譲マンションでの民泊禁止や、一棟まるごと方式等を検討すべき。
- ・民泊の受け皿、体制づくりを早急に行う必要がある。
- ・民泊に限らず、国際化にあたっては、「日本のルール」の発信が必要である。

(防災について)

- ・防災士の資格の普及が必要。
- ・古い家が取り残されている。区でのこ入れが必要。
- (若い人の意見を取り入れた計画づくり)
- ・骨子素案が完成したら、広く区民の声を吸い上げることが重要だが、特に若い人の意思を取り入れてほしい。

以下のご意見については具体的な内容のため、課題や問題点として捉えて担当課へ申し伝え、各個別計画や事業等において参考にしていきます。